
第 121 回 学長定例記者会見

日時：令和 2 年 5 月 27 日（水）11：00～11：30

場所：広島大学 霞キャンパス 広仁会館 1 階 中会議室

※ テレビ会議システムによる配信は行わない

※ YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. 本学における新型コロナウイルス感染症対策について
2. 国際アフェクトーム（感情）研究センターの設置について
3. てんかん診断オンライン対応を開始
～遠隔地でも専門医の診療が可能に～
4. カミガキヒロフミ氏による広島大学のキャンパスイラストが完成しました

■次回の学長定例記者会見（予定）

日時： 令和 2 年 6 月下旬

場所： 広島大学 東広島キャンパス



令和 2 年 5 月 27 日

本学における新型コロナウイルス感染症対策について

政府は 5 月 25 日、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言を継続していた東京など首都圏の 1 都 3 県と北海道でも解除しました。

広島県では大学に対する休業協力要請が 6 月 1 日に解除されることから、広島大学は、同日より「レベル 3 (高度警戒) (大幅な活動制限)」から「レベル 2 (要警戒) (中程度の活動制限)」へ引き下げを行います。

主な内容は以下の通りですので、お知らせします。

【授業について】

- ・ 引きつづきオンライン授業のみ実施し、対面授業については、第 1 タームが終了する 6 月 15 日まで中止を継続します。

【図書館の利用について】

- ・ 6 月 1 日から一部サービスを制限して開館します。(学外者の方は利用できません)

【キャンパスへの立ち入りについて】

- ・ 学外者の立ち入りは当面の間、原則禁止といたします。

【附属学校の再開について】

- ・ 6 月 1 日から広島県の対処方針を踏まえ、附属学校園を再開します。

【応急学生支援金について】(5 月 26 日 正午現在)

- ・ 寄附の申込み状況
992 件、4,683 万 8 千円、寄附者内訳＜教職員 343 件、卒業
・ 修了生 468 件、一般・保護者等（不明も含む）181 件＞。
- ・ 学生への支給状況
628 件

広島大学は、本学独自の応急学生支援金と文部科学省の「学びの継続」のための『学生支援緊急給付金』と併せて、今後も学生に寄り添う大学として学生への支援を継続してまいります。

(参考)【6月1日以降】レベル 2(要警戒)(中程度の活動制限)

授業	・オンライン授業のみ実施 ・キャンパス内の教室等でネットワークを利用した受講を認める
教員・研究活動 (研究員・学生の研 究活動も含む)	・感染拡大防止に最大限留意して、進行中の研究のみ入室継続
事務体制	・感染拡大防止に最大限留意して通常通りの勤務とするが、時差出勤・テレワークを積極的に活用
学内の会議	・感染拡大防止に最大限留意して対面会議を行うが、オンライン会議を積極的に活用
キャンパスへの 学生の入構	・授業の受講、研究活動以外での入構を自粛する ・感染拡大防止に最大限留意する
課外活動	・全面活動禁止(生物の世話に必要な最小限の活動を除く)

【お問い合わせ先】

財務・総務室 副理事（広報担当） 山内 TEL:082-424-6017 FAX:082-424-6040

2020 年度第 2 タームの授業等の実施に関する方針

広島大学では、学生・教職員の健康・安全を最優先に配慮しつつ、学生の皆さんの学びの機会をできる限り提供するために、第 1 タームの授業を全てオンラインで実施しています。広島県は、5 月 14 日（木）に政府による緊急事態宣言の対象からはずれましたが、一日でも早く平常通りの教育研究活動を取り戻すためには、キャンパス内の新型コロナウイルス感染予防には引き続き細心の注意を払う必要があります。つきましては、第 2 ターム（6 月 16 日（火）～）の授業については、以下のように実施する予定です。

- ・原則として、授業はオンラインにより実施します。
- ・実技を伴う実験・実習等、対面でないと教育効果が得られない授業であると学部長・研究科長等が判断し、あらかじめ教育本部に届け出て許可を得たものについては、十分な感染防止策を実施したうえで、対面で実施します。
- ・各授業の実施方法については、学部長・研究科長等を通じて担当教員にお知らせします。学生の皆さんは、6 月 8 日（月）以降に、「もみじ」のシラバスや授業揭示等で確認してください。

学生の皆さん、なかでも新入生の皆さんがキャンパス内で学ぶ機会が少しずつでも増えるよう、授業の実施方法については、国内や広島県および大学内での感染状況、キャンパスにおける感染予防策の取組みや「新しい生活様式」の実践状況（以下を参照）を踏まえ、段階的な緩和を目指します。

※今後の新型コロナウイルス感染の状況等によっては、上記の予定を変更することがあります。変更する場合は、ウェブサイト等で速やかにお知らせします。

【キャンパスへの入構、授業や研究活動に参加する時の留意点】

- ・5 月 25 日（月）に緊急事態宣言が解除された 5 都道府県（北海道・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県）から各キャンパスの居住地域に移動した場合は、移動の翌日から 14 日間は自宅等で待機し、外出を自粛してください。なお、移動の時期については、国の方針に従ってください。
- ・毎朝体温を測定し、発熱（※）、倦怠感、咳、息苦しさ、のどの痛み、頭痛、嗅覚・味覚異常の症状がないか確認してください。

※発熱とは 37.5 度以上、または平熱より 1 度以上高い場合とします。

- （1）上記症状のどれかひとつでも該当する場合は、チューター又は指導教員へメール等により連絡し、自宅で待機してください。

- ・待機期間は、症状が出て8日以上経過し、かつ、薬剤服用なしで症状が消失して3日以上経過するまでです。
- ・待機期間中も毎朝上記について確認し、症状があれば同様に連絡してください。
- ・震地区の学生で臨床実習に参加する場合は、実習先の病院職員の基準に従ってください。

(2) 同居者にのみ上記症状がある場合、マスク着用、手指の消毒、手洗いを徹底したうえで、入構してください。

- ・万が一感染が発生した場合に備え、日々の行動履歴（時間帯、場所、同席者等）を記録してください。
- ・キャンパス内では、感染防止の3つの基本、①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いの励行などの感染対策を徹底してください。
- ・キャンパス内では、必ずマスクを着用してください。マスクを着用していない場合、入構を認めません。
- ・対面授業や研究活動への参加時、食堂等での飲食時等に、前後左右1つおきに着席するなど周囲の人との距離（できるだけ2メートル以上、最低1メートル）を確保してください。
- ・会話をする際は、可能な限り真正面を避けてください。
- ・屋内では、部屋の換気を定期的に行う、大声で会話しないなど、「密集」「密接」「密閉」を徹底的に避けてください。



令和 2 年 5 月 27 日

国際アフェクトーム（感情）研究センター の設置について

近年の研究で、ヒトの感情の発生メカニズムに脳と腸などによる臓器間ネットワークが関与していることがわかってきました。つまり、うつなどの精神疾患は、こころ（脳）とからだ（内臓）の機能不全と考えられます。

そこで、この新しい学術研究を進めるため、ストレス医科学や脳科学の経験や知見を多く有する広島大学と、国内外との専門家による本格的な共同研究を実施する「国際アフェクトーム（感情）研究センター」を令和 2 年 4 月 21 日に設置いたしました。

深刻な社会問題となっているとともに、Post・With コロナで増える可能性がある「うつ」をはじめ、依存症や引きこもりなどに対し、新しいアプローチによる予防や診断で革新をもたらすことが期待されます。

※ アフェクトーム（Affectome）とは、感情研究の総合名称で、ゲノム（Genome）やプロテオーム（Proteome）などに類した名称です。

【お問い合わせ先】

国際アフェクトーム（感情）研究センター
センター長 山脇 成人

または
学術・社会連携室 学術・社会連携部
山下 篤也

TEL:082-257-1998 FAX:082-257-1723

令和 2 年 5 月 27 日

てんかん診断オンライン対応を開始
～ 遠隔地でも専門医の診療が可能に ～

広島大学病院てんかんセンターが6月1日からオンライン診療を開始します。てんかんは初期診断が難しい疾患であるとされていますが、専門医は少なく地域偏在も問題になっています。

広島県からてんかん診療拠点病院の指定を受けている本院の専門医がオンライン診療に対応することで、遠隔地の患者や医療機関の医師に適切な医療を提供できるようになります。2020年4月の診療報酬改定において、「遠隔連携診療料」が新設され、てんかんと難病を対象に情報機器を使った診療が保険適用の対象となったことから、オンライン診療システム「CLINICS」を利用して実施します。同時にオンラインでのセカンドオピニオンも導入します。

※ 広島大学病院てんかんセンター：2014年1月に開設、広島県だけではなく中国四国地方におけるてんかん診療の3次診療を担う。2015年11月に広島県からてんかん診療拠点病院の指定を受けている。

※ 遠隔連携診療料：希少性の高い疾患など専門性の観点から近隣の医療機関では診断が困難な疾患に対して、かかりつけ医のもとで、事前の十分な情報共有の上で遠隔地の医師が情報通信機器を用いた診療を行う場合について新たな評価を行う。

※ CLINICS：株式会社メドレーのオンライン診療システム。スマホのアプリとしても提供されている。診療費用も CLINICS を通じて請求する。

【お問い合わせ先】

病院
運営支援部総務グループ 古市
TEL:082-257-5418 FAX:082-257-5087

オンライン診療(遠隔連携診療)予約申込みフロー

かかりつけ医



広島大学病院 てんかんセンター 医師



Step1

- ・広島大学病院地域連携室にオンライン診療(遠隔連携診療)の申込みをFAXしてください。
※あらかじめ患者さんに説明し同意を得てください。
※診療情報提供書も一緒にFAXしてください。



Step2

- ・広島大学病院てんかんセンターにて申込みを確認後、担当医師と日程調整を行います。
※日程調整には2~3日かかります。
- ・日程調整終了後、予約日時をかかりつけ医に連絡します。



Step3

- ・CLINICSアカウントを作成して予約日時を入力してください。
※CLINICS操作マニュアルをご参照ください。
※予約時にクレジットカードでの決済となります。
- ・患者さんに予約日時を連絡してください。
- ・広島大学病院へ診療情報提供書、画像データ等を郵送してください。



Step4

- ・CLINICSでかかりつけ医の予約入力を確認します。
- ・診療情報提供書、画像データ等をカルテへ取り込み準備します。

Step5

- ・予約当日、CLINICSにログインして患者さんと待機してください。

オンライン診療の実施



Step5

- ・予約当日、CLINICSにログインして診察を実施します。

オンライン・セカンドオピニオン予約申込みフロー

患者さん



広島大学病院
てんかんセンター

医師



Step1

- ・広島大学病院 患者支援センターにオンライン・セカンドオピニオンの申込みをFAX又は郵送してください。 ※主治医からの診療情報提供書も一緒に送付してください。



Step2

- ・広島大学病院てんかんセンターにて申込みを確認後、担当医師と日程調整を行います。
- ・日程調整終了後、予約日時を患者さんに連絡します。



Step3

- ・CLINICSアカウントを作成して予約日時等を入力してください。
※CLINICS操作マニュアルをご参照ください。
※予約時にクレジットカードでの決済となります。
- ・広島大学病院へ診療情報提供書、画像データ等を郵送してください。



Step4

- ・CLINICSで患者さんの予約入力を確認します。
- ・診療情報提供書、画像データ等をカルテへ取り込み準備します。

Step5

- ・予約当日、CLINICSにログインして待機してください。

オンライン・セカンドオピニオン実施



Step5

- ・予約当日、CLINICSにログインして相談を実施します。

かかりつけ医と連携した遠隔医療の評価

遠隔連携診療料の創設

- 希少性の高い疾患等、専門性の観点から近隣の医療機関では診断が困難な疾患に対して、かかりつけ医のもとで、事前の十分な情報共有の上で遠隔地の医師が情報通信機器を用いた診療を行う場合について、新たな評価を行う。

B005-11 遠隔連携診療料

(新) 別に厚生労働大臣が定める施設基準を満たす保険医療機関において、対面診療を行っている入院中の患者以外の患者であって、別に厚生労働大臣が定めるものに対して、診断を目的として、当該施設基準を満たす難病又はてんかんに関する専門的な診療を行っている保険医療機関の医師と情報通信機器を用いて連携して診療を行った場合に、当該診断の確定までの間に3月に1回に限り算定する。

[対象患者]

- ・ 指定難病の疑いがある患者
- ・ てんかん(外傷性のてんかんを含む)の疑いがある患者

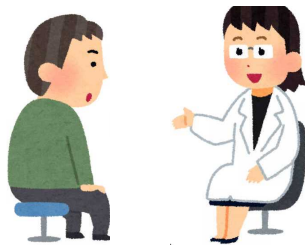
[対象医療機関] ※連携先の医療機関

- ・ 難病診療連携拠点病院
- ・ てんかん診療拠点機関

[算定要件]

- ・ 患者に対面診療を行っている保険医療機関の医師が、他の保険医療機関の医師に診療情報の提供を行い、連携して診療を行うことについて、あらかじめ患者に説明し同意を得ること。
- ・ 連携して診療を行う他の保険医療機関の医師は、厚生労働省の定める情報通信機器を用いた診療に係る指針に沿って診療を行うこと。

主治医のもとに定期的に通院



事前に主治医が遠隔地の医師に情報提供を行う



連携した診療について
患者説明・同意

主治医のもとで遠隔地の医師がオンライン診療を行う(初診も可)





令和 2 年 5 月 27 日

カミガキヒロフミ氏による広島大学キャンパスの イラストが完成しました

広島大学はイラストレーターのカミガキヒロフミ氏に、氏が得意とする細密な街のイラストの様に広島大学のキャンパスを描いてもらうことを依頼。この度、完成しました。

カミガキ氏は、広島大学のシンボルであるフェニックスを「フェニックスマーク」、マスコット「ひろティー」としてデザイン。現在、グッズなど様々なシーンで活用されています。

今回のイラストは、東広島キャンパスを中心に氏の得意とする細密かつ色鮮やかでポップなタッチで描かれており、霞・東千田キャンパスの建物も描写しております。遠景には、広島を象徴する原爆ドームと厳島神社も描かれています。

広島大学の様々な人物やシーンが登場し、どこに何があるのかを探すのがとても面白く、誰もが細部まで見たくなる楽しい作品になっています。越智学長、ひろティーもどこかに。

イラストは「広島大学 知のワンダーランド」（英語名 Exploring Wonderland）」と命名。

カミガキ氏が監修した特殊な手法で500枚を印刷し、氏がすべてにサインをしており、シリアルナンバーも記入しています。広島大学に貢献して頂いた方や来訪者に記念品として贈呈予定です。

また、既に線画を使いフェニックス「ぬり絵」コンテストを実施しており、今後は大学のHPでの使用やグッズ製作も計画しています。

○ カミガキヒロフミ氏コメント

「広島大学の関係者の皆さんが、ワクワクし、幸せな気持ちになれる作品を頑張って描きました！！」

<カミガキ氏のプロフィール>

1966年生まれ。呉市出身のイラストレーター。2006年に有限会社IC4DESIGNを設立し、広島を拠点に、アメリカ、ヨーロッパ、中東などの仕事も手掛け、国内外を問わない活動を行っている。

【主な作品】

NY Times Magazine 表紙、全米の鉄道の祭典 National Train Day、国連 UNWomen キャンペーン、パナソニックグローバルサイト、L.A.Times アカデミー賞表紙など、日本をはじめ、アメリカ・ヨーロッパ・中東など、国内外を問わず活動。『迷路探偵ピエール』シ

リーズ（30 言語、32 カ国以上）、遊べる地図絵本『シティーズとうきょう』
など絵本も出版、広告制作、グッズ制作（TIPS）などにも活動の幅を広げている。

【お問い合わせ先】

財務・総務室 広報部

部長 畑尾 武海

TEL:082-424-4657 FAX:082-424-6040



